

★ 提案2に賛成の議論 ★

提案2に賛成投票をして、より多くのCALIFORNIA州の学生が安全で清潔、そしてアップグレードされた学校で学べるようにしましょう!

California州全土の多くの公立学校およびコミュニティカレッジは老朽化しており、基本的な健康と安全の基準を満たし、学生を大学や21世紀のキャリアに備えさせ、質の高い教師を維持し、引き付けるために修理やアップグレードが必要です。提案2はこれらのニーズを満たし、資金が約束通りに使われるように厳格な納税者責任保護のもと、地元での管理が行われます。

CALIFORNIA州の公立学校の修理とアップグレード

多くのCalifornia州の学校は古く、劣化し、安全ではなく、子供たちの基本的なニーズをサポートすることができません。提案2は、雨漏りする屋根、老朽化したガス管、電気、下水道管、配管、トイレを緊急修理し、清潔な飲料水を提供して、学校から有害なカビ、アスベスト、鉛塗料を除去し、猛暑から学生を保護することに資金を提供します。

学校の安全性の向上

多くの学校では、適切な安全対策とセキュリティ対策が欠けています。提案2は、ドアのロック、緊急通信およびセキュリティシステム、火災警報器、煙探知器などの資金提供により、学生の安全性を高めます。

21世紀のキャリアに向けた学生の準備

提案2は、科学、工学、キャリア技術、職業教育の教室、実験室、および学習技術を含む地元の学校およびコミュニティカレッジをアップグレードします。これにより、より多くの学生が就職訓練、技術知識、および専門的スキルを習得し、競争の激しい経済で高給の仕事を得るために競り勝つことができます。

手頃な大学教育へのアクセスの拡大

提案2により、すべてのCalifornia州民に対して質の高い手頃な高等教育へのアクセスを拡大し、より多くの学生が大学教育を始め、単位を取得し、4年制大学に移行できるようにします。

復員兵の支援

提案2は、地元のコミュニティカレッジが施設をアップグレードし、復員兵へのサービス、職業訓練、および支援を拡大すること

とを支援し、数万人のCalifornia州の復員兵が職業訓練を受け、教育を修了し、民間の労働力に参入することを可能にします。山火事、地震、およびその他の自然災害で被害を受けた学校の復旧

提案2は、山火事、洪水、地震、その他の自然災害によって損害を受けたり破壊されたりした学校に即時の支援を提供し、学校がすぐに復旧できるようにします。

すべてのプロジェクトに対する地元の管理の保護

提案2は、その資金が地元の学校およびコミュニティカレッジ区によって承認されたプロジェクトのみに使用されることを要求することで、地元の管理を保護します。すべての資金は地元で管理され、使われ、納税者はこれらの資金がどのように使われるべきかを決定する際に発言権を持ちます。また、地元の固定資産税を増やすことはありません。

厳格な納税者責任を持った財政的責任

提案2は、すべての金額の公開、厳格な独立した財務監査、および行政および官僚的な費用に対する厳しい制限を要求します。これらの保護策は、資金が学校に直接使われ、効率的に、そして約束通りに使用されることを保証します。

私たちの学校は、学生が安全で学習準備ができるようにするために、緊急にアップグレードと修理が必要です。提案2は、学生が成功するのを助けます。

どうか私たちと一緒に提案2に賛成票を投じてください。

David Goldberg、会長

California州教師協会

Sheri Coburn、専務取締役

California州学校看護師協会

Larry Galizio、最高経営責任者

California州コミュニティカレッジリーグ

★ 提案2への賛成意見に対する反論 ★

提案2は債務を増加させ、固定資産税の引き上げを招きます。California州は、すでに大手銀行や億万長者の投資家に対して\$780億以上の負債を抱えています。提案2は、学校区とコミュニティカレッジ地区にさらに\$100億—利息を含めると\$180億—を追加します。これは、提案98により公立教育に充てられることが保証されている州予算の約40%に加えられるものです。

提案2で使われる資金調達方式では、学校区は債券によってお金を受け取るために「地元に適する」資金を提供しなければなりません。その結果、学校区は新たな地元の学校債券を発行し、それが固定資産税の請求書に新たな負担を追加することになります。

提案2は学校やコミュニティカレッジへの入学者数の減少を無視しています

地区の入学者数が減少しているにもかかわらず、より多くの学校建設のために数十億ドルを借り入れることは無謀です。州財務局によると、「California州は、2022-23年度に公立の

K-12の合計入学者数が6年連続で減少」しており、今後10年間で現在の傾向が続くと、2032-33年までにさらに661,500人減少することが見込まれています。

提案2では、California州のコミュニティカレッジの施設のために\$15億を借り入れますが、州内のコミュニティカレッジの入学者数は2019年以降減少しています。California州公共政策研究所は、コミュニティカレッジへの入学者数は「パンデミック前の水準には回復しないだろう」と予測しています。

提案2の支持者が約束していることが実現する保証はありませんが、提案2が過度な負担を抱えているCalifornia州民に対して確実に税金の増加をもたらすことは間違いありません。

提案2に反対票を投じてください。

立法議会議員 Bill Essayli

Jon Coupal、会長

Howard Jarvis納税者協会

★ 提案2への反対の議論 ★

提案2に反対:政治家に、州予算における違法移民への無料医療よりも教育資金を優先するよう求め、Sacramentoの膨れ上がる債券債務を納税者にさらに負担させることに反対してください。

提案2は、納税者に\$100億の教育資金調達のための債券を承認させることで、California州の財政問題を回避しようとするもう一つの試みです。この資金は本来、今年の\$2880億の予算パッケージに含まれるべきでした。

予算は優先順位を反映するものであり、州議会は学校インフラを支援・修繕するための資金を提供する代わりに、\$50億以上を違法移民への医療に優先的に割り当てることを選びました。新たな債券債務に頼ることは解決策ではありません。

提案2は、将来の世代に債務を負わせ、子供たちが何十年もかけて返済することになります

Howard Jarvis納税者協会は、債券は借入金であり、返済しなければならず、そのために重要なプログラムを削減する必要がありますがあっても利息を含めて返済しなければならないと指摘しています。Newsom知事は最近、California州の支出が収入より多いとして、予算の非常事態を宣言しました。提案2が可決されれば、現在学校に通う子どもたちは何十年も新たな債務に苦しむことになります。

政治家たちはウォール街から\$100億を借り入れ、California州民にその利息とともに返済させようとしており、納税者に最大\$100億の債務サービス支払いを強いることになります。

California州は資金不足にあり、州民は過剰に課税されており、提案2は状況をさらに悪化させます

California州は、激しいインフレと全米で最も高いガソリン税および累進所得税を抱える一方で、すでに\$1,090億以上の未発行および未償還の債券、さらに約\$2,000億の未払い年金負債と退職者医療費を抱えており、合計で一兆ドルの四分の一額を超えています。

California州民は、債券と関連する利息の支払いを負担するために、さらに大きな税負担を背負わなければなりません。私たちの債務だけでもすでに一人当たり\$2460に達しています。

Sacramentoの政治家たちは過剰に支出し、債券を発行し、私たちに車やガソリン、所得に対する税金の引き上げを課しています。そして、その税金はほとんどの場合、政治家が言った場所には使われず、私たちの道路は崩れ落ちる一方で、何十億ドルが高速鉄道に使われています。

提案2はこれまで行われた約束違反に連なるもの

2012年に、California州の有権者は提案30により「一時的な」所得税と売上税の引き上げを承認しました。その後、2016年の提案55により、これらの「一時的な」増税の多くが2028年まで延長されました。いずれも、教員の組合は学校に数十億ドルの資金提供を約束しました。

しかし、提案2の資金のほとんどは、学校の教室での直接指導には一銭も使われず、広大な教育官僚機構の資金の穴に吸い込まれてしまいます。その代わりに、この資金は特定の利益団体に利益をもたらす無駄な建設プロジェクトに使われるでしょう。

California州の学校は、一貫して全米で最低レベルの評価を受けています。学校建設プロジェクトに\$200億近くを投入するのではなく、私たちの州は、読み書きや数学において高い基準を達成するための慎重に考え抜かれた長期的な解決策が必要としています。提案2は、教室での指導を改善したり、子どもたちの成功を支援したりするものではありません。

有権者は、まさにこれらの理由で、2020年に\$150億の学校債権である提案13を否決しました。

提案2に反対票を投じてください。

立法議会議員 Bill Essayli

★ 提案2への反対意見に対する反論 ★

提案2は、California州の学生が安全で最新の学校で学ぶ機会を確保し、納税者を守ります。

提案2は増税ではありません

提案2は、批判者が何と言おうとも、州や地元の税金を引き上げることなく、学校やコミュニティカレッジのアップグレードと修理に資金を提供します。提案2に反対する声の中には、州債券の資金調達について無知であり、単に州が公教育への資金を削減することを望んでいるために、真実でない主張をしている者もいます。

私たちはもう待つことができません

California州の学生の多くは、雨漏りする屋根、安全でない飲料水、カビ、アスベスト、鉛塗料、鉛パイプのある学校に通っています。地元の学校の修理は大幅に滞っていますが、それを補う州の資金はありません。提案2は、学校が切実に必要としているアップグレードを実施するための資金を提供し、学習を支援する安全で健全な学校に学生が通うことを保証します。

厳しい説明責任と納税者保護

提案2は、地元の有権者が学校債券の資金の使い道を管理することを可能にします。すべての州および地元の支出の公開、毎年の監査、および厳しい会計基準を要求します。さらに、州が地方自治体に補助金を提供することにより、納税者を地方の固定資産税の増税から保護し、学校の修理や強化にかかる全費用を提供するためにさらにお金を調達する必要はありません。提案2はより多くの学生が質の高い教育を受け、手頃な価格での大学教育へのアクセスを拡大し、退役軍人や学生のための職業訓練の機会を改善するための超党派の法案です。提案2に賛成票を投じてください。

Susan Dixon、州会長

California州退職教員協会

Diana Limon、理事長

国際電気労働組合地方組合第11支部

Sheri Coburn、専務取締役

California州学校看護師協会